令和6年度森林環境譲与税を財源とした事業一覧 (日田市)

番号	事業名	譲与税充当額	使途区分
I	森林経営管理推進事業	16, 186, 353円	①森林整備
2	森林整備総合対策事業	87,677,970円	①森林整備
3	風倒木被害軽減対策事業	8,388,777円	①森林整備
4	林道巡視維持改善事業	3,817,646円	①森林整備
5	林道維持補修事業	28,641,800円	①森林整備
6	林道作業道補修用原材料支給事業	30,565,359円	①森林整備
7	森林防災流木等対策事業	8,000,000円	①森林整備
8	林道台帳整備事業	25, 102,000円	①森林整備
9	豊かな森づくり担い手育成事業	5,854,607円	②人材育成・担い手確保
10	山仕事就業促進事業	6,119,221円	②人材育成・担い手確保
П	日田材普及啓発事業	4,924,086円	②人材育成・担い手確保,③木 材利用の促進,④普及啓発
12	木の香るまちづくり事業	1,870,800円	③木材利用の促進
13	小中学校机・椅子更新事業(教育総務課)	31,667,000円	③木材利用の促進
14	木づかい促進事業	7,050,000円	④普及啓発
15	市民参加の森づくり事業	0円	④普及啓発
16	木育推進事業	227, 360円	④普及啓発
17	森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント・講演会	1,269,950円	④普及啓発
18	産業観光推進事業ほか3事業(観光課)	2,923,919円	④普及啓発
19	日田の自然観察体験事業(博物館)	513,690円	④普及啓発
20	本庁舎等改修事業(財政課)	2,325,400円	④普及啓発
(※令和6年度森林環境譲与税額:314,321,000円 森林環境譲与税基金残高(R7.5.31時点):136,167,049円)	合計 273, I25, 938円	(基金留保額:41,195,062円) (利子積立額: 236,331円)

事業名	I. 森林経営管理推進事業	決算額(譲与税充当額)	16, 186, 353円
	-	-	

【事業内容】

林業の成長産業化と森林資源の適切な管理の両立を目的とする「森林経営管理法」が平成31年4月に施行されたことに伴い、 森林環境譲与税を活用して森林の状況把握や現地調査、森林経営に係る意向調査、また森林所有者と協定を締結し施業を行うもの。

(1)未整備森林調査業務

【業務概要】未整備森林区域において、森林現況の確認を目的に、現地踏査により区域内の林分、林地概況等を調査し、 適切な経営管理が行われていない森林の所有者に対し、今後の森林の経営管理についての意向を調査するもの。

【取組状況】

.]	調査区域	林班	現況調査面積(ha)	意向調査面積(ha)	事業費(円)	委託期間
	大字高瀬	233	26.09	3.02	1,458,600	R6年11月20日~R7年3月21日
	前津江町	374	62.89	46.41	4,391,200(※)	R6年7月1日~R7年3月20日

(※: 未整備森林調査にあわせて、中津江村399林班の森林整備の設計及び管理監督を実施)

(2)-1市町村森林経営管理事業

【業務概要】未整備森林区域内(林班単位)の意向調査結果等を踏まえ、森林所有者と協定を締結し、市が経営管理を行う森林で 保育間伐等を実施するもの。

【取組状況】2.83ha(筆全体9.64ha、中津江村399林班) 事業費:1,760,000円(譲与税充当額)

(2)-2林地台帳更新事業

【業務概要】林地台帳の更新を実施するもの。 【取組状況】市内一円、事業費:4,950,000円(譲与税充当額)

(3)日田市森林整備推進連絡協議会の開催

【業務概要】関係機関連携の下、森林経営管理法に基づく森林整備や森林環境譲与税を活用した取組とその推進等に関し、 情報共有を図るとともに、必要な事項についての助言等を行うもの。

【取組状況】委員数…17名 開催回数…2回(令和6年8月2日、令和7年3月21日)、事業費: 153,634円(譲与税充当額)

(4)一般管理費

【業務概要】会計年度任用職員人件費、消耗品費、通信運搬費、森林クラウドシステム利用料等の一般管理費。

【取組状況】会計年度任用職員1名 事業費:3,472,919円(譲与税充当額)

事業名

2. 森林整備総合対策事業

決算額(譲与税充当額)

87,677,970円

【事業内容】

森林の整備を進めるため、国や県の公共造林事業等による再造林や間伐、路網整備等の森林整備事業を対象に市の補助金を上乗せして交付し、森林所有者の負担軽減を図るもの。なお、公共造林事業のうち、切捨間伐、下刈、シカネットの木材収益のないものについて、譲与税を財源に市の上乗せ補助を実施。

●補助率

区分		国	県	県(上乗)	市	計	
		低コスト			15%	10%	93%
植栽(評	再造林)	広葉樹2割			5%	10%	83%
1世秋(+	5.但你)	広葉樹のみ			5%	15%	88%
		再造林	<u></u>		-	15%	83%
間伐		切捨			5%	13%	86%
旧以人		搬出	51%	17%	-	13%	81%
	大山ダム	切捨			5%	22%	95%
	水源林	搬出			-	22%	90%
下刈					0~5%	27%	95~100%
シカネット					5%	22%	95%
路網整備		作業道			_	8%	76%

●事業実績

区分	事業量	事業費(円)	市補助金(円)
植栽(再造林)	234.38ha	209,244,000	23,346,100
切捨間伐	55.35ha	13,457,000	1,749,410
搬出間伐	43.27ha	25,739,000	3,445,520
下刈	1,080.27ha	245,375,000	66,672,620
シカネット	60,283 m	87,527,000	19,255,940
路網整備	23,765 m	47,926,000	3,834,080
未利用間伐材利用促進事業(間伐)	133.06ha	94,472,600	5,799,000
計	124,102,670		

- ※ 6年生を対象とした下刈りの定額補助 100千円/ha
- ※ 非公共事業を対象とした間伐の定額補助 材積に応じて9千円/ha~49千円/ha

【事 業 費】124,102,670円 (譲与税充当額 87,677,970円) 切捨間伐、下刈、シカネットの補助に充当

事業名

3. 風倒木被害軽減対策事業

決算額(譲与税充当額)

8,388,777円

【事業内容】

(I) 防災拠点及び重要インフラ施設等の周辺の森林のうち、防災機能の発揮に支障をきたす恐れのある危険木伐採について、地域自らがその整備を行う場合にこれを支援するもの。

【事業主体】防災拠点や重要インフラ施設の管理者、自治会、地域団体等

【補 助 率】10/10、10万円以上100万円以内

【実施団体】2団体(実施個所:山田町,上津江町川原)

【事 業 費】1,480,600円(譲与税充当額)

- ①電柱(線)から2m以内の支障木の伐採

【事業主体】九州電力送配電㈱日田配電事業所

【負担率】1/2

【実 績】約2.5km(天瀬町・上津江町)

②電柱(線)から2mを超える支障木の伐採

【事業主体】(一社)大分県治山林道協会

【実 績】|箇所(300㎡、天瀬町)

①②【事業費合計】:6,908,177円(譲与税充当額)

事業名

4. 林道巡視維持改善事業

決算額(譲与税充当額)

3,817,646円

【事業内容】

未整備森林の整備に必要な林道の維持改善を実施するために、路面等の状況について市内の林道をI路線ごと巡視することで、 林道I50路線の状況把握を行い、林道の維持改善を計画的に実施する。あわせて、雑草等で通行が困難な箇所については、草刈り や小規模な落石除去などの軽作業を行うもの。

【委託内容】2人1組、月15日、9時~16時、林道パトロールにより補修必要箇所の確認、草刈り等の軽作業の実施。

【委 託 先】日田市シルバー人材センター

【事 業 費】3,817,646円(譲与税充当額)

決算額 (譲与税充当額)

25,102,000円

事業名	5. 林道維持補修事業	決算額(譲与税充当額)	28,641,800円		
【事業内容】 林道は、間伐など適正な森林の保育管理や林業経営の基盤となる重要な施設であるとともに、通行の安全確保と森林へのアクセスを容易にし、林業振興と地域住民の生活環境の向上を図る上で重要であるため、林道の維持管理及び補修等を行うもの。 【事業費】28,641,800円(譲与税充当額)※工事費のみ 【実 績】43路線の補修、落石除去等					
事業名	6. 林道作業道補修用原材料支給事業	決算額(譲与税充当額)	30,565,359円		
【事業内容】 林道・作業道において、縦断勾配の大きい箇所や路面洗掘の著しい箇所でコンクリート舗装を行う場合、生コンクリート、砕石、目地材の資材を提供し、地元施工により林道・作業道の路面補修を行うもの。 【施工要件】受益戸数2戸以上、幅員2.5m以上、舗装厚12cm 【支給要件】生コンクリート30㎡以内、砕石15㎡以内、目地材3㎡以内 【事業費】30,565,359円(譲与税充当額) ※原材料費のみ 【実 績】原材料支給:生コン 1,230㎡、砕石 403㎡、目地材 119㎡、割栗石 43㎡(46路線 2,976m)					
事業名	7. 森林防災流木等対策事業	決算額(譲与税充当額)	8,000,000円		
【事業内容】 豪雨災害等による、流木の発生や土砂崩れ・倒木の危険性が高い河川や渓流沿い、尾根・急傾斜地の人工林において、あらかじめ立木を伐採することで流木・土砂崩れの被害の防止や軽減を図るとともに、伐採後は天然更新等による広葉樹林化等を図るもの。 【事業主体】林業事業体 【補 助 率】10/10 【事 業 費】8,000,000円(譲与税充当額) 【実 績】2箇所(大字小野、大字有田の河川沿い)、皆伐:1.17ha、植栽:0.76ha					

【事業内容】

事業名

8. 林道台帳整備事業

森林の適正な整備及び保全を図るうえで必要となる林道台帳(調書・平面図)を作成・更新するもの。なお、市内150路線(約 255km)ある林道を令和5年度から令和9年度にかけてデータ整備を行うもの。

【実 【事 業 費】25,102,000円(譲与税充当額) 績】(天瀬・大山)29路線、48,634m

事業名

9. 豊かな森づくり担い手育成事業

決算額(譲与税充当額)

5,854,607円

【事業内容】

森林環境譲与税を活用し、担い手の確保・育成を行うため、社会保険料等の一部助成や安全対策、林業就業希望者に対する支援 やキャリアアップに対する奨励金の給付を行うもの。

(1)林業労働者安全対策事業(林業事業体等に対する助成:補助率1/2)

・防護衣(上限9,000円)、安全靴(上限6,000円)、空調服、無線等の労働安全装備の購入に対する助成

【事 業 費】638,647円(うち譲与税充当額 397,647円)、8事業体、延べ45名

(2)林業就業者奨励金事業

・国が実施するフォレストリーダー(FL:林業就業5年以上対象:100,000円)又はフォレストマネージャー(FM:就業10年以上対象:150,000円)の研修修了者に対し、林業就業定着支援奨励金を支給。

【事業費】0円、0名

- ・アカデミー修了生の市内就業に対し、奨励金を支給。 市内在住:100,000円、市外転入:150,000円 【事 業 費】0円、0名
- (3)造林作業新規参入者育成支援事業(上限:9万円/月、10か月以内)
 - ・造林作業(地拵え、植栽等)の新規就業者に対し、造林OJT研修を行う経費に対する助成。

【事 業 費】5,920,960円(うち譲与税充当額 4,851,960円)、11名

(4)林業研修支援事業

・アカデミー研修生への交通費助成(日額1,000円)【事 業 費】605,000円(譲与税充当額)、3名

(5)機械化推進事業、提案型研修支援事業(林業事業体等に対する助成:補助率1/2)

- ・ICT機材(ドローン)の導入による事業体の体質強化。 【事 業 費】0円
- ・認定事業体が提案型で行う参入者を対象とした自主研修への助成。【事 業 費】0円
- (6)職員雇用安定推進事業(福利厚生費・共済費等の助成ほか)

【事 業 費】15,007,115円(うち譲与税充当額0円)

 事業名
 10. 山仕事就業促進事業
 決算額(譲与税充当額)
 6,119,221円

 【事業内容】

林業新規就業者確保のため、「ひた森の担い手づくり協議会」が主催する、山仕事に関する情報発信や就業希望者に対する勉強 会、新規就業者研修や中核担い手育成研修等の事業に対して補助を行うもの。

【事業費】6,119,221円(譲与税充当額)【実 績】情報発信:34回、ひた森勉強会:4回、14人、新規中核研修:計4人

 事業名
 11. 日田材普及啓発事業
 決算額(譲与税充当額)
 4,924,086円

 【事業内容】

木材流通の開拓や海外出荷の取組を進め、海外における日田材(大径材)の販路拡大を図るもの。また、製材所や木材市場の労

○日田材出荷対策事業(海外販路開拓費助成) 【事業内容】海外における日田材(大径材製品等)の認知度向上や販路拡大に向けた販売拠点設置・広報活動に対する支援。

【事 業 費】2,000,000円(譲与税充当額)、米国:524 m³

【事業内容】製材所や原木市場の労働環境の改善(スポットクーラー、空調服などの導入)に対する支援。

【事 業 費】1,030,925円(うち譲与税充当額 639,925円)、14事業所

〇日田材PR用カタログ製作事業

○製材業等労働環境改善対策事業

働環境整備を支援するもの。

【事業内容】日田材の製品カタログ製作、ノベルティ購入 【事 業 費】2,284,161円(譲与税充当額)、カタログ:1,000冊

【事業内容】

不特定多数の方の目に触れる場所での日田材のPRを行うため、市内外における店舗および病院・保育園等の公共的施設や公共的施設の東屋・ベンチ等の工作物などの木質化に対する支援を行うもの。

| 【事業費】: 店舗等 5件: 1,550,000円 (上限30万円) (1/2補助) 見付面積 15㎡以上 ※新築時の加算措置あり 公共的施設 1件: 301,000円 (上限50万円) (2/3補助) 〃 30㎡以上 工作物等 0件: 0円 (上限10万円) (2/3補助)

合 計 6件: I,85I,000円 (譲与税充当額)、日田材使用量: I4.26 ㎡

消耗品費 19,800円 (譲与税充当額)

事業名

13. 小中学校机・椅子更新事業

決算額(譲与税充当額)

31,667,000円

【事業内容】

市内全ての小中学校の児童生徒用机・椅子を日田家具工業会が児童の意見を取り入れて開発した、新しい木製机椅子「きみの木」に更新を行うことで、よりよい教育環境の整備を行うもの。(令和10年度までの7か年で全小中学校に導入予定)

【導入校】小学校5・6年生 ほか

【事 業 費】54,159,600円(うち譲与税充当額 31,667,000円)、机椅子:1,119セット、日田材使用量:12.4㎡

事業名

14. 木づかい促進事業

決算額(譲与税充当額)

7,050,000円

【事業内容】

住宅の新築、リフォームに対する支援事業であり、新築住宅に使用する日田材の木材使用量(炭素貯蔵量)に応じて、日田材または日田家具の支給加算を実施するもの。(新築住宅の木材使用量に応じた加算は、100千円分、150千円分、200千円分の3区分)

【対象地域】市内及び近隣県

【対象条件】日田材を概ね80%使用、自らが居住する住宅、市内の施工業者が施工 他

【事 業 費】46,994,400円(うち譲与税充当額 7,050,000円)

【実 績】新築住宅:62件のうち58件(リフォーム:176件)

事業名

15. 市民参加の森づくり事業

決算額 (譲与税充当額))

0円

【事業内容】

「土砂災害の防止」、「水源の涵養」、「地球温暖化の緩和」などの森林の有する公益的機能を守り育てていく機運を高め、森 林への愛着と理解を深めるため、植林等を行う市民参加の森づくり大会を開催するもの。

【開催日】台風のため中止

【事 業 費】74,471円(うち譲与税充当額0円)

事業名

16. 木育推進事業

決算額(譲与税充当額)

227,360円

【事業内容】

森林や木材に触れることの意義・効果などを学び、木育活動の実践に必要な知識やスキルを身につける機会として「木育インストラクター養成講座」を開催し、木育に携わる人材の確保・育成を図るとともに、木育活動を広げ日田材の普及啓発を図るもの。

【実施日】令和6年8月25日(日)

【内 容】木育に関する基礎知識、教授・支援法(話し方/教え方)、木製玩具(円形木琴)の制作など

【事 業 費】 227,360円 (譲与税充当額)

【実 績】講座:|回、参加者:||人

事業名

17. 木と暮らしのフェア開催

決算額(譲与税充当額)

1,269,950円

【事業内容】

日田市の林業・木材産業を市民等にPRするため、市内製材・木工所等の製品展示や関係団体等による普及啓発のイベントや講演会を開催するもの。

【開催日】令和6年12月1日(日)

【場 所】パトリア日田、中央公園

【参 加 者】約900人

【事 業 費】1,469,950円(うち譲与税充当額 1,269,950円)

事業名

18. 産業観光推進事業ほか3事業

決算額(譲与税充当額))

2,923,919円

【事業内容】

森林や林業に対する理解を深めてもらうため、産業観光体験ツアー時の記念品(日田杉ファイルや日田杉ストロー)やイベント 時の日田材PRグッズ(エンブレム入り日田杉コースター)等を作成配布するもの。

【事 業 費】37,484,242円(うち譲与税充当額2,923,919円)

【実 績】イベント:25回、参加者:約4,260人

事業名 19. 日田の自然観察体験事業 決算額(譲与税充当額) 513,690円

【事業内容】

森林の持つ公益的機能を中心とした普及啓発活動を行うため、森林ガイドブックを製作し、公民館等を中心に自然観察会を実施するもの。

【事 業 費】513,690円 (譲与税充当額)

【実 績】自然観察会:7回、延べ113人 ガイドブック:3,000冊

事業名	20. 本庁舎等改修事業	決算額(譲与税充当額)	2,759,563円

【事業内容】

市の応接室の更新に際し、日田材を活用した木材利用及び来訪者に対する森林整備や木材利用に対する普及啓発を実施するもの。

【事 業 費】28,193,748円(うち譲与税充当額2,325,400円)

【実 績】応接セット一式